

# 未来に伝えたい“まいばらの水”12選

vol. 5

深い山々が育んだ米原の美しい湧き水。

このコーナーでは、「未来に伝えたい”まいばらの水”」に選ばれた12か所をシリーズでお伝えしています。水道の蛇口をひねれば当たり前のように水が出てくる現代の暮らしの中で忘れられつつある水や水を育む森の大切さを改めて感じていただき、米原の美しい水環境を未来へ引き継いでいくきっかけとなることを願っています。



役の行者堂



湧れることなく湧き出る清水

## 行者の水(弥高)

弥高百坊跡から上平寺城跡に向かう道中の谷に、役の行者堂（弥高護国寺開基の祖といわれる役の行者が祀られている岩窟）があります。その横の岩盤の割れ目から清水が湧き出ています。かつては集落の水源であり、昔に比べ水量は減っています。が、湧れることはありません。

岩窟の右側には身を清めるための池があったと言われていますが、今は埋まってしまっています。かつて伊吹山四ヶ寺の中心的存在だったといわれる弥高寺があった場所で、60を超える坊跡が残っていますが、これらを支えた水と言われています。

戦国時代には城郭的施設が付け加えられ、平成16年に「京極氏遺跡 弥高寺跡」として国の史跡に指定されています。

(硬度7・8mg/l 軟水)

## “水の妖精”の名前を『スイナちゃん』に決定しました!!

「髪飾りがかわいい!」と西村さんが考えられた「スイナちゃん」が水の妖精の名前に決まりました。応募いただいた17点の名前の中から、米原の水環境を考える市民会議「スローウォーターなまちづくり会議」で審査いただき、決定しました。市民委員のみなさんから、「子どもたちにも親しみを持ってもらえそう」、「妖精のイメージに合っている」、「小学生が考えてくれたのがうれしい」などといった点が評価されました。



水の妖精は、“まいばらの水”を守ってくれる妖精です。みんなで水を大切にしていけば、これから先もずっと“まいばらの水”を見守り続けてくれることでしょう。ご応募いただいたみなさま、ありがとうございました。

### ★名前を考えていただいた

西村 果純さん(春照小 2年) からひとこと



ホントに！うれし～い！／みんながスイナちゃんを好きになってくれると良いな。



お問い合わせ 経済環境部 環境保全課 (伊吹庁舎) ☎58-2230 FAX 58-1630